



2020年11月某日

差枚

+869枚
-7000発

RANK

C

実戦機種

パチスロ交響詩篇エウレカセブン3 HI-EVOLUTION ZERO、盗忍！剛衛門、ほか

実戦レポート

オンライン抽選は便利でありがたい、全部のお店がこうなってくれればいいのに、と思っていたし、その気持ち自体は変わらないけれど、いくら店頭抽選に比べて参加人数が多くなりがちとはいえ、こうも後方の番号ばかりだとさすがに気持ちが萎えてくる。スマホの画面に表示された「88番」という数字を見て、またか...とため息をつきながら電車に乗る。パチンコ・パチスロを打つ者がもっとも希望に溢れてテンションが高いのは朝イチにホールへ向かう時だ、という「あるある」は一度は聞いたことある人も多いだろうが、今オレはホールに着く前からすでに苦戦の予感である。まあ、テンションが高かろうが低かろうが、それでも打ちに行くんだけどね。

一人ずつ番号を呼ばれ、検温と消毒を行い、ようやく入店できたのは開店から15分ほど経った頃。無論、空き台から少しでもマシなものを選ぶしかないのだが...あ、エウレカ3が空いてるじゃん。大好きな機種で、しかも毎回1台くらいは高設定らしき挙動があるから、これが打てるなら何の文句もない。全台系機種にはなりづらい傾向があるから常連は敬遠しがちだけど、「だから今度こそ入るんじゃないか？」とついついいつも狙っちゃうんだよな。

しかし、このエウレカはなかなか珍しいほどのダメ挙動で、お昼を待たずに台をリリース。となるとバラエティコーナーが気になるが...おっ、これまたオレの大好きな「盗忍！剛衛門」が空いている。設定6は別格のスペックなので、それを望むのはさすがに理想が高すぎるってもんだが、設定4・5ぐらいならあっても...？ すると、投資は少々嵩んだものの、最初のATから上乘せが絶好調で、「ピューイイ〜」という特有の上乗せ音が周囲に響き渡りまくる！ コンスタントに3桁ゲーム数を獲得でき、2000枚オーバーの出玉で一気に投資分を捲ることができた!!

...のだが、やはりこの剛衛門は高設定ではないようだ。そして、全台系も特定末尾も今回はかなり見えづらい状況で、下手にあたりをつけて空き台に突撃しても、せっかく確保したプラス出玉を失う可能性が高いと判断。なので、ちょっと早いがたまにはパチンココーナーへ戦場を移して、そっちで実質のS級を狙うのも良いんじゃないだろうか！ というのも、以前このお店で夜からパチンコを打った時、まさにS級を狙えるほど回転率が超優秀な台を見つけた経験があるからだ。しかし、真っ先に向かったその台は、あの日の数字には遠く及ばない回転率に変わっていた...。まあ、そうだよね。で、気を取り直して他の台をあちこち触ってみたけれど、回るかどうか以前にとにかく1回も当たらねえ！ さんざん粘って1玉も得られず、スロで得たプラスを使い切るどころか大幅にオーバーして、評価も急降下の実質C級をゲット！ もんげ〜!!